

第 87 回全国都市問題会議

令和 7 年 10 月 9 日(木) から 10 日 (金)

【成熟社会の都市のかたち～コンパクトで持続可能なまちづくり～】



概要

- ・開会挨拶 全国市長会会長 広島県広島市長 松井 一實 氏
- ・開催市市長挨拶 栃木県宇都宮市長 佐藤 栄一 氏
- ・基調講演 人口減少・成熟社会のデザイン 京都大学名誉教授 広井 良典 氏

- ・主報告 人口減少社会に対応する都市の構造改革 ～100年先も発展できる「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成～ 栃木県宇都宮市長 佐藤 栄一 氏
- ・一般報告 「縮充」発想による公共施設のマネジメント 東洋大学国際 PPP 研究所シニアリサーチパートナー 南 学 氏
- ・都市縮小時代の持続可能なまちづくり ～人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松～ 香川県高松市長 大西 秀人 氏
- ・次世代交通とコンパクトで持続可能なまちづくり 早稲田大学理工学術院教授 森本 章倫 氏
- ・パネルディスカッション
「成熟社会の都市のかたち～コンパクトで持続可能なまちづくり～」
コーディネーター 埼玉大学大学院人文社会科学研究所教授 内田奈芳美 氏
パネリスト 株式会社みちのり HD 代表取締役 グループ CEO (兼) 関東自動車株式会社 代表取締役社長 吉田 元 氏
まちなか広場研究所主宰 山下 裕子 氏
北海道室蘭市企画財政部長 高橋 知規 氏
鳥取県米子市長 伊木 隆司 氏

目的

現在、知立市でも連続立体交差事業や駅周辺土地区画整理事業が行われているが、宇都宮ライトラインという全国初の次世代型路面電車が2年前から運行されている宇都宮市に行って事業に至った経緯などを拝聴し、新しいまちづくりを勉強させていただいた。

所感

宇都宮市長の佐藤栄一氏は市長に就任した2004年から「50年先の町」を思い描いて町づくりに着手し2年前に宇都宮駅東口を起点としたライトラインを工業団地まで開通させ、沿線の人口を10%増加させた。また、今後は駅西口からライトラインを延伸させる計画であると伺った。中心市街地の活性化につながる事業であると思う。我が知立市でも既成概念にとらわれることなく、未来の町を思い描きながら政策提言して行きたい。